

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●竹内正洋調教師がJRA初勝利をあげる

7月11日(土)の2回函館1日・第6レースではペイシャオトメが1着となり、同馬を管理する竹内正洋調教師(美浦)は、本年3月14日(土)の初出走から数えて62戦目でJRA初勝利をあげました。

●星野忍調教師がJRA通算100勝を達成

7月12日(日)の2回函館2日・第4レースではクリノスイートビーが1着となり、同馬を管理する星野忍調教師(美浦)は、現役148人目となるJRA通算100勝(3005戦目)を達成しました。

●キングカメハメハ産駒が史上最速でJRA通算1200勝を達成

7月11日(土)の3回中京3日・第4レースではキングカヌヌが1着となり、キングカメハメハ産駒のJRA通算勝利数は1200となりました。JRA史上では9頭目で、産駒の初出走以来7年と21日での1200勝達成は、サンデーサイレンスの7年6か月6日を更新するJRA史上最速記録となっています。

●レッドデイヴィスの競走馬登録抹消

2011年鳴尾記念(GⅢ)などの勝ち馬レッドデイヴィス(騾7歳/栗東・音無秀孝厩舎)は、7月15日(水)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は25戦5勝で、今後は北海道苫小牧市のノーザンホースパークで乗馬となる予定です。

●M. デムーロ騎手がトルコの国際騎手招待レースに出場

7月15日(水)、トルコのヴェリエフエンディ競馬場でおこなわれた「トルコジョッキークラブ国際騎手招待レース2015」に出場したミルコ・デムーロ騎手(栗東・フリー)は、4戦に騎乗して2着、6着、5着、7着という結果でした。

●セレクトセール2015開催

7月13日(月)と14日(火)、北海道苫小牧市のノーザンホースパークで「セレクトセール2015」(主催・一般社団法人日本競走馬協会)が開催されました。初日の1歳馬セッションではジョコンダⅡの2014(牡/父ディープリンパクト/兄に弥生賞勝ち馬サトノクラウン、近親にヴェルメイユ賞1着のマイエマなど/2億5380万円)を筆頭に10頭が1億円オーバーとなり、落札総額76億7286万円、落札率88.2%(上場238頭・落札210頭)を記録。2日目の当歳馬セッションではウィーミスフランキーの2015(牝/父ディープリンパクト/母は米G1馬/1億9440万円)など7頭が1億円以上で落札され、落札総額65億5452万円、落札率79.3%(上場232頭・落札184頭)。2日間トータルの落札総額142億2738万円は過去最高となりました(金額はすべて税込)。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●MRO金賞は兵庫のバズーカ、各地の主要3歳重賞

MRO金賞(7月7日、金沢、1900^円)は、兵庫から愛知に一時移籍して東海ダービーに優勝、その一戦だけで再び兵庫に戻った2番人気のバズーカ(牡、父スニツェル)が中団から追い上げて直線半ばで差し切り、重賞2連勝を達成。単勝1.8倍で断然人気の同じ兵庫からの遠征馬コパノジョージは、差のある3着に敗れています。

●函館2歳Sに北海道所属の牝馬3頭が登録

函館2歳S(GⅢ、7月26日、函館)には、北海道所属のJRA認定馬(上級認定競走1着馬)の栄冠賞馬タイニーダンサー(牝、父サウスヴィグラス、3戦2勝)、ラプレシオーサ(牝、父ダノンジャンティ、2戦2勝)、リンダリンダ(牝、父フレンチデビューティ、3戦2勝)が出走を予定しています。

●ソリタリーキングらが参戦、7月20日のマーキュリーC(盛岡)

マーキュリーC(JpnⅢ、盛岡、2000^円)は、JRA所属馬では一昨年の覇者ソリタリーキング、メイショウコロombo、トウシンイーグル、テイエムダイパワー、トウショウフリークの順に有力視されますが、トーセンアレス(浦和)、ユーロビート(大井)にも上位進出の可能性がありそうです。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●14/15香港競馬終了～馬券発売金は驚異の1兆7200億円

2014/15年の香港競馬は昨年9月14日に開幕し、この7月12日のシャティン競馬で終了しました。開催83日の馬券発売金は前年度比5.8%増を記録し、3年連続記録更新の1079億2500万香港^{ドル}(約1兆7200億円)。入場人員207万1000人(非開催場の入場者を含む)は過去12年でベスト。年度代表馬は香港マイルなど国際G1・4勝のエイブルフレンド(豪州産、騾5歳、父シャマール)で、マイル部門と最高人気馬賞も受賞。首位騎手は145勝で新記録のJ.モレイラ、首位調教師は70勝のJ.ムーア。香港の来季は15年9月6日～16年7月10日の日程で行われます。

●仏G1パリ大賞快勝のイラプト、凱旋門賞戦線へ急浮上

フランス革命記念日の7月14日に行われたパリ大賞(ロンシャン競馬場、芝2400^m)は、4番人気のイラプト(牡3歳、父ドバウイ)が3番手の外から抜け出して2馬身差の勝利。勝利騎手S.パスキエ、調教師F.グラフィール、馬主ニアルコス家。これで4戦4勝とし、凱旋門賞候補へと急浮上しました。